愛媛県警に捜査のやり直しをしてもらうため、署名運動を行っております。ご協力お願いします。

平成19年5月27日午後11時05分頃
私、松田吉広の妻松田智恵子がトヨタハイエース〔香川800さ62-18〕で
松山自動車道上り線を走行中に相手の車トヨタラウム〔京都532も732〕を
確認して追い越し車線に入りましたが、約1km併走されて妨害するかの様に接触され
横揺れ状態でブレーキを踏んでも利かず約300m走行しタイヤが剥離して
バランスを崩し横転した所にトヨタラウム〔京都532も732〕に再度追突されたのです。

横転時に後部座席で寝ていた、長女が車外に投げ出されて全身打撲の重傷
再度追突された時に、仲良く寝ていた次女と三女が車外に投げ出され
次女が死亡・三女が意識不明の重体・私は左小指切断、左薬指裂創・妻も全身打撲で
すぐに、救急車で病院に運ばれ状況説明も出来ませんでした。

事故現場で相手に私達の居眠り運転とか無謀な運転をしていたとか、
私達が相手車両に追突した等と様々な嘘の証言をされて
松山高速隊にも、相手からの接触の事実・追突の事実さえも無かった事にされ
私達夫婦が何度も真実を訴えても、相手の嘘の証言のまま捜査を強行されたのです。

氏　　名	住　　所